

い き い き 新 聞

10月号

津山市地域づくり
サポートセン
ター
津山市大田920
リージョンセン
ター内
電話27-0600

発 行

ホーム
ページ
QRコード印刷機あります
有料・用紙持ち込み

裏面もご覧ください

令和元年度

活動報告会兼交流会

地域の子育て支援の取り組み紹介

10月5日(土)に当センターにて日頃から地域でさまざまな取り組みをされている方や地域づくりに興味のある方などを対象に、「令和元年度活動報告会兼交流会」を開催しました。当日は、自治協議会の役員、地域マネージャー、教員、高校生など23名の参加がありました。報告地域は平福、佐良山、大崎、院庄、高倉で地域の子育て支援の取り組みを中心にご報告いただきました。その内容をご紹介します。



子ども遊びを通じてのまちづくり(いきいき新聞7月号掲載)

佐良山地域は、地域の子どもたちを対象に5月に開催された「皿川カヤック体験」について発表していただきました。佐良山で20年以上、市民の子育て支援活動をしているカナリア会さんから「カヤックで遊ぼう」という声があり、地域の方の協力があり、実現しました。講師は町内在住の元団体選手の方に依頼し、カヤックとライフジャケットは地域の方々から提供していただいたそうです。参加者は子ども30人、保護者25人、主催者側からは佐良山青少年健全育成会、佐良山住民自治協議会、高尾町内会、カヤックの順番待ちの際には設置されている水鉄砲やしゃぼん玉コーナーで遊び、佐良山連合青壮年会による焼きそばも用意されました。「またやってほしい」「子どもの楽しい声が地域に聞こえた！」などの声があり、今後も佐良山地域ならではの取り組みを大切にしていくそうです。



スクリーンを使って発表です

子どもたちは地域で育てる(いきいき新聞9月号掲載)

大崎地域は、地域の子どもたちを対象にしている「子ども教室」の取り組みを発表していただきました。年間を通してほぼ毎月、その季節ならではのイベントが企画されています。例えば、七夕飾りづくり、夏休みの恒例になっている陶芸教室や工作づくり、冬にはもちつきも開催されます！そして大崎公民館子ども教室と一緒に始めた「こにこ農園」は公民館前の休耕地を持ち主の方からお借りして支部長自ら荒れ地を耕し、有志町内会長が畝を作り、肥料を入れたりして立派な畑になりました。5月に初め

子どもたちは地域で育てる(いきいき新聞3月号掲載)

高倉地域は、子育て魅力部会の取り組みを発表していただきました。子育て魅力部会は、「長期休みに家でだらしてするのはもったいない」「普段なかなか出来ない体験をさせたい」などの地域の声をきっかけに活動が始まりました。まず、「たからフリー塾」では夏休みなどの長い休みに「子ども達の居場所づくり」「地域の人や高校生との交流」「田舎だからこその体験」を目的として開催され、そうめん流し、ゲームで地域の方々と交流、中高生と一緒に公民館で遊ぶ、デザート作り、どろ田んぼ



高校生せんせいと一緒勉強！

月1回町内会で開催(いきいき新聞9月号掲載)

佐良山支部平福町内会にある平福公会堂で「平福オレンジツリー」さんは月に1度、子ども食堂を開催されています。この食堂は、食育を学び、給食のない夏休み明けに痩せて登校する子どもがいて、食事の落ち着いたところからボランティアがしたい、子どもに関わることをしたい」という想いを持つ方が発端で運営が始まりました。活動時間は10時〜13時で、

午前中は塾の元講師のボランティアさんが子どもたちが持参した宿題や事前準備をしたプリントを使用して学習支援を行っています。また、昼食は調理スタッフが付いて調理し、時には子どもたちが自分でも料理できるメニューと一緒に作ることもあるそうです。調理スタッフの人手不足などの課題はあるそうですが、「これから子どもたちが成長していく過程で辛いことがある時に、思い出してくれたら・・・」という言葉がとても印象的でした。

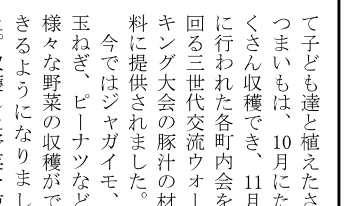
子ども遊びを通じてのまちづくり(いきいき新聞7月号掲載)

子どもたちは地域で育てる(いきいき新聞9月号掲載)

高倉地域は、子育て魅力部会の取り組みを発表していただきました。子育て魅力部会は、「長期休みに家でだらしてのはもったいない」「普段なかなか出来ない体験をさせたい」などの地域の声をきっかけに活動が始まりました。まず、「たからフリー塾」では夏休みなどの長い休みに「子ども達の居場所づくり」「地域の人や高校生との交流」「田舎だからこその体験」を目的として開催され、そうめん流し、ゲームで地域の方々と交流、中高生と一緒に公民館で遊ぶ、デザート作り、どろ田んぼ

子どもたちは地域で育てる(いきいき新聞3月号掲載)

高倉地域は、子育て魅力部会の取り組みを発表していただきました。子育て魅力部会は、「長期休みに家でだらしてのはもったいない」「普段なかなか出来ない体験をさせたい」などの地域の声をきっかけに活動が始まりました。まず、「たからフリー塾」では夏休みなどの長い休みに「子ども達の居場所づくり」「地域の人や高校生との交流」「田舎だからこその体験」を目的として開催され、そうめん流し、ゲームで地域の方々と交流、中高生と一緒に公民館で遊ぶ、デザート作り、どろ田んぼ



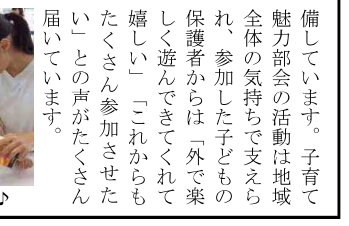
たから子ども会議のようす

子どもたちは地域で育てる(いきいき新聞3月号掲載)

高倉地域は、子育て魅力部会の取り組みを発表していただきました。子育て魅力部会は、「長期休みに家でだらしてのはもったいない」「普段なかなか出来ない体験をさせたい」などの地域の声をきっかけに活動が始まりました。まず、「たからフリー塾」では夏休みなどの長い休みに「子ども達の居場所づくり」「地域の人や高校生との交流」「田舎だからこその体験」を目的として開催され、そうめん流し、ゲームで地域の方々と交流、中高生と一緒に公民館で遊ぶ、デザート作り、どろ田んぼ

子どもたちは地域で育てる(いきいき新聞3月号掲載)

高倉地域は、子育て魅力部会の取り組みを発表していただきました。子育て魅力部会は、「長期休みに家でだらしてのはもったいない」「普段なかなか出来ない体験をさせたい」などの地域の声をきっかけに活動が始まりました。まず、「たからフリー塾」では夏休みなどの長い休みに「子ども達の居場所づくり」「地域の人や高校生との交流」「田舎だからこその体験」を目的として開催され、そうめん流し、ゲームで地域の方々と交流、中高生と一緒に公民館で遊ぶ、デザート作り、どろ田んぼ



高校生とデザート作り♪



子どもたちは地域で育てる(いきいき新聞3月号掲載)

高倉地域は、子育て魅力部会の取り組みを発表していただきました。子育て魅力部会は、「長期休みに家でだらしてのはもったいない」「普段なかなか出来ない体験をさせたい」などの地域の声をきっかけに活動が始まりました。まず、「たからフリー塾」では夏休みなどの長い休みに「子ども達の居場所づくり」「地域の人や高校生との交流」「田舎だからこその体験」を目的として開催され、そうめん流し、ゲームで地域の方々と交流、中高生と一緒に公民館で遊ぶ、デザート作り、どろ田んぼ

子どもたちは地域で育てる(いきいき新聞3月号掲載)

高倉地域は、子育て魅力部会の取り組みを発表していただきました。子育て魅力部会は、「長期休みに家でだらしてのはもったいない」「普段なかなか出来ない体験をさせたい」などの地域の声をきっかけに活動が始まりました。まず、「たからフリー塾」では夏休みなどの長い休みに「子ども達の居場所づくり」「地域の人や高校生との交流」「田舎だからこその体験」を目的として開催され、そうめん流し、ゲームで地域の方々と交流、中高生と一緒に公民館で遊ぶ、デザート作り、どろ田んぼ



子どもたちと苗植え♪

子どもたちは地域で育てる(いきいき新聞3月号掲載)

高倉地域は、子育て魅力部会の取り組みを発表していただきました。子育て魅力部会は、「長期休みに家でだらしてのはもったいない」「普段なかなか出来ない体験をさせたい」などの地域の声をきっかけに活動が始まりました。まず、「たからフリー塾」では夏休みなどの長い休みに「子ども達の居場所づくり」「地域の人や高校生との交流」「田舎だからこその体験」を目的として開催され、そうめん流し、ゲームで地域の方々と交流、中高生と一緒に公民館で遊ぶ、デザート作り、どろ田んぼ

子どもたちは地域で育てる(いきいき新聞3月号掲載)

高倉地域は、子育て魅力部会の取り組みを発表していただきました。子育て魅力部会は、「長期休みに家でだらしてのはもったいない」「普段なかなか出来ない体験をさせたい」などの地域の声をきっかけに活動が始まりました。まず、「たからフリー塾」では夏休みなどの長い休みに「子ども達の居場所づくり」「地域の人や高校生との交流」「田舎だからこその体験」を目的として開催され、そうめん流し、ゲームで地域の方々と交流、中高生と一緒に公民館で遊ぶ、デザート作り、どろ田んぼ



たから子ども会議のようす

いきいき新聞

号 外

津山市地域づくりサポートセンター
津山市大田920
リージョンセンター内
電話27-0600

津山のひみつ基地

子どもがやりたいことをとことんやりきれぬあそび場

令和元年10月5日開催

「津山のひみつ基地」が令和元年10月5日にグリーンヒルズ津山リージョンセンター周辺で開催されました。当日は心配されていた天候にも恵まれ快晴！10時開催と同時にぞくぞくと親子連れが集まってきました。

会場周辺には、パン屋さんやドリンク屋さん、カレー屋さんも出店し、お昼時にも人が途切れることなくたくさんの人で賑わいました。

それではまず最初にプレパーク開催までの道のりを紹介します。当センターで5月に備前プレパークの会代表の北口ひろみさんを講師にお招きし、「プレパークの勉強会」を開催しました。その後、一度プレパークを県北でも開催しましょう！という話になり、実行委員を募集しました。当初の委員は7名、自然遊びのリーダーを募集している方、地域で助産院を営む助産師さん、木育を推奨されているおもちや屋さん、その他いろいろな職業や想いの方が集まり「県北にもプレ

パークを！」を掲げスタートしました。その後、美術大学児童学科の先生や学生さんが加わり、月1回の計3回の実行委員会を開催し、協議を重ねてきました。

当日参加できない委員の方には事前準備として「プランづくり」のお手伝いをさせていただきました。その他、ダンボールや廃材を取りに行ったり、チラシを配布したり、学生さんには募金箱を作ってもらったり、全委員さんで手分けして準備を進めました。

当日は鳥取からプレリーダーさんをお招きしロープを使った遊び場をつくっていただきました。プレリーダーの役割を一言で表すと「子どもがいきいきと遊ぶことのできるような環境をつくる」。

子どもの興味や関心を引き出すよう、いつも遊び場を整備してくれている存在です。また、写真のように事前にチェックをし、子どもの安全をしっかりと確保していただきました。ありがとうございました！

みんな思い思いの絵を描いたり、木工あそびで作った椅子などに色を塗っていました。今日は汚れてもいい？いいよ！お母さんありがとう！

フリースペースってなに？

子どもには外で体を動かしてたっぷり遊び、たくましく育ってほしいもの。ところが最近「ボール遊び禁止」「木登り禁止」など制約がある公園が増え、自由に遊べる場所が少なくなってきました。プレパークは、そんな環境の中、「禁止事項をなるべく設けずに子どもがやりたいように遊ぶ」「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに、木に登ったり、火を使ったり、穴を掘ったりとのびのび遊べる場のことで

と調整しながら禁止事項をなるべく減らしています。子どもが自らの感覚を磨き、生きるチカラを育む環境を、「県北にもプレパークを！」と願う有志のおとなと学生で支える活動です。

木工あそびでは、廃材を使って子どもたちが自由にノコギリで切ったり、釘をトンカチで打ったりしました。開催時間中ずーっとトントンカンカンと鳴りやみませんでした。

ダンボールハウスは、崩してはまた新しく作るを繰り返す、まるで文明のようでした。横では人間キャタピラの登場！とつてもかわいい

ダンボールハウスは、崩してはまた新しく作るを繰り返す、まるで文明のようでした。横では人間キャタピラの登場！とつてもかわいい

ダンボールハウスは、崩してはまた新しく作るを繰り返す、まるで文明のようでした。横では人間キャタピラの登場！とつてもかわいい

最後に、プレパーク開催にあたりご協力をいただきました関係者の皆さま、この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました！

「津山のひみつ基地」が令和元年10月5日にグリーンヒルズ津山リージョンセンター周辺で開催されました。当日は心配されていた天候にも恵まれ快晴！10時開催と同時にぞくぞくと親子連れが集まってきました。

会場周辺には、パン屋さんやドリンク屋さん、カレー屋さんも出店し、お昼時にも人が途切れることなくたくさんの人で賑わいました。

それではまず最初にプレパーク開催までの道のりを紹介します。当センターで5月に備前プレパークの会代表の北口ひろみさんを講師にお招きし、「プレパークの勉強会」を開催しました。その後、一度プレパークを県北でも開催しましょう！という話になり、実行委員を募集しました。当初の委員は7名、自然遊びのリーダーを募集している方、地域で助産院を営む助産師さん、木育を推奨されているおもちや屋さん、その他いろいろな職業や想いの方が集まり「県北にもプレ

パークを！」を掲げスタートしました。その後、美術大学児童学科の先生や学生さんが加わり、月1回の計3回の実行委員会を開催し、協議を重ねてきました。

当日は鳥取からプレリーダーさんをお招きしロープを使った遊び場をつくっていただきました。プレリーダーの役割を一言で表すと「子どもがいきいきと遊ぶことのできるような環境をつくる」。

子どもの興味や関心を引き出すよう、いつも遊び場を整備してくれている存在です。また、写真のように事前にチェックをし、子どもの安全をしっかりと確保していただきました。ありがとうございました！

みんな思い思いの絵を描いたり、木工あそびで作った椅子などに色を塗っていました。今日は汚れてもいい？いいよ！お母さんありがとう！

最後に、プレパーク開催にあたりご協力をいただきました関係者の皆さま、この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました！

発行



ホームページ
QRコード



印刷機あります
有料用紙持ち込み

